2009.9暫定版 50周年で追加印刷 冬期離荘時　閉荘手順　の裏面

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **５ 　給 湯 器**  の水抜きについて | | | | | | | | |
|  |  | ボイラー室の掲示図の手順に従って下さい。  分かりにくい個所をふくめ、ここにも記載します。 | | | |  |  |  |
|  |  |  |
|  |
|  | |  | |
| 水抜き個所(５ヶ所)はすべて給湯器裏側の作業がしにくい場所ににあります。  運転スイッチ｢入｣のまま、以下(１)～(３)の作業をする。  (１)　浴室の｢追い炊きスイッチ｣を｢入｣にする。その状態で５分間程経過してから  　　｢追い炊きスイッチ｣を切る。  (２) 次の操作手順にしたがい給湯器の水抜きを行う。  　水抜き栓番号 | | | | | | | | |
| ⑤  ⑥ ⑦  　　 ⑧ ⑨ | | |  |  | 操作しにくい栓があったが、２００９年に改良した。  　ボイラー室の掲示図(１番右の図)にしたがって水抜きを行って | | | |
|  |  |
|  | |
| 下さい。  (３) ｢ふろ自動スイッチ(浴室内にもあります)｣を｢入｣にする。その状態で５分間  　　　 程経過してから｢ふろ自動スイッチ｣を｢切｣にする。  (４)　ボイラー運転スイッチを切る  ※ 浴室の運転スイッチ(入／切)はボイラーの運転スイッチ(入／切)になっているので、  離荘時まで、切らないこと。(台所･洗面所のお湯が出なくなります)  ※ 浴室の暖房器・乾燥ボイラーの運転は、使用時以外は｢切｣にしておくこと。  浴室の暖房器は表示窓のランプが点滅していると｢ＯＮ｣の状態です。 | | | | | | | | |